

平成23年度

特別会

計予算

可決!

土地区画整理事業 7億7,411万2千円 対前年比12.87%減

- 歳入 繰入金:1億1,616万4千円(一般会計より)。対前年度4億731万4千円の減(上原棚原地区の分)
繰越金:1億6,841万9千円(前年度の上原棚原地区の保留地処分金超過分等)
保留地処分金:128万5千円(上原棚原地区の1区画分)
国庫支出金:4億8,600万円(西原西地区の補償費)。対前年度2億1,600万円の増
県支出金:222万3千円(西原西地区の不発弾の磁気探査の新規事業)
- 歳出 土地区画整理事業費:7億7,401万2千円の内
上原棚原地区:1,074万4千円を人件費としての管理費。1億6,733万1千円の事業費(換地処分に向けての測量、登記業務に関する調査委託料等
西原西地区:4,889万6千円を人件費としての管理費。5億4,704万2千円の事業費(物件補償費5億円が主)

公共下水道事業 7億1,043万8千円 前年度比7.7%減

- 歳入 使用料及び手数料:8,419万7千円。対前年度161万9千円の増
国庫支出金:2億1,000万円(汚水整備=1億9,200万円、雨水整備=1,800万円)。対前年度6,000万円の減
繰入金:1億8,780万円(一般会計より)。対前年度3,609万円の増
町債:2億1,960万円。対前年度比3,770万円の減(下水道事業債が主)
- 歳出 公共下水道費:5億4,323万1千円の内
管理費:4,930万2千円(一般:224万5千円、維持:4,705万7千円)
整備費:4億9,392万9千円(汚水整備:4億4,298万2千円、雨水整備:5,094万7千円)
公債費:1億6,704万5千円

【意見】 水洗化率(使用可能世帯数に対する使用世帯数)が44.1%と低迷。普及率を上げる最善の努力を求める。

水道事業

収益的収入及び支出

- 収入 8億6,694万5千円
- 支出 8億2,980万2千円
- ・営業収益:8億6,576万1千円を計上
(給水収益:8億5,312万5千円)
- ・営業費用(支出):7億9,226万1千円を計上
(県企業局からの購入費:4億6,827万8千円)

資本的収入及び支出

- 収入 2,190万3千円
- 支出 1億3,308万5千円
- ・国庫補助金(収入):1,000万円
(マリンタウン配水管布設工事が主)
- ・建設改良費(支出):8,172万4千円
- ・企業債償還金(支出):4,836万円

【意見】 漏水対策に技術員の増員を求める。

国民健康保険 43億7,347万1千円 前年度比8.3%増

※実績等に基づき3億3,539万9千円対前年度より増

- 歳入 保険税:6億3,441万3千円。対前年度558万7千円の減
国庫支出金:18億8,693万5千円
交付金:12億2,292万7千円
県支出金:2億3,215万7千円
繰入金:3億9,454万2千円(一般会計より)
- 歳出 保険給付費:26億1,414万7千円。対前年度2億3,818万2千円の増
後期高齢者支援金等:5億619万4千円
介護給付金:2億2,117万円。対前年度2,949万5千円の増
共同事業拠出金:7億6,055万5千円。対前年度1億5,455万8千円の増

後期高齢者医療 1億6,747万2千円 前年度比3.4%増

- 歳入 保険税:1億558万3千円。対前年度242万1千円の増。徴収率98%
※県広域連合からの仮算定で75歳以上の対象者は平成23年1月末で2,144名
繰入金:6,186万8千円(一般会計より)。対前年度314万2千円の増
- 歳出 総務費:1,387万1千円(人件費)
広域連合納付金:1億5,209万2千円(保険料分と保険基盤安定繰入金)
※後期高齢者医療負担金1億7,643万円は一般会計から広域連合へ納付

介護保険 16億2,938万5千円 前年度比3.0%増

- 歳入 保険税:2億7,395万7千円。対前年度1,703万9千円の減
国庫支出金:3億4,679万2千円
支払基金交付金:4億4,929万2千円
県支出金:2億2,562万6千円
繰入金:3億3,355万2千円(一般会計より)。対前年度3,227万9千円の増
- 歳出 保険給付費:14億7,437万6千円。対前年度4,531万円の増
地域支援事業費:6,372万9千円(生きがい活動支援通所事業委託料159万5千円を守礼の里、運動機能向上事業委託料200万8千円、いいあんべー共生事業委託料540万9千円、いいあんべー家運営管理1,756万6千円を町社会福祉協議会、地域包括支援センター運営事業委託料2,860万4千円を西原敬愛園にそれぞれ委託)